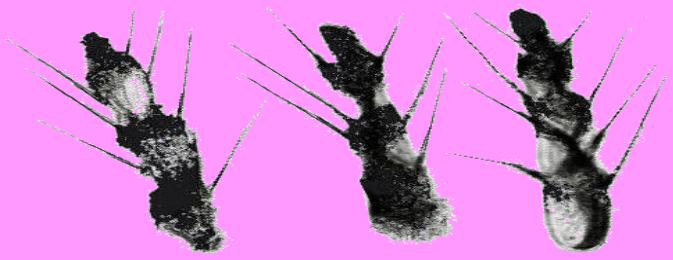

いおぎだより

令和５年度１月号　　杉並区立井荻小学校　　令和６年１月９日発行　No.６７８

技術の革新は教育に何をもたらすのか…

校長　田中　裕次

先日の能登半島における甚大な災害に対し心からお見舞いを申し上げます。一日も早く落ち着いた生活を取り戻されるよう心よりお祈り申し上げます。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては謹んで年始のご挨拶を申し上げます。

今年は、辰の年です。2024 年の干支は「甲辰」（きのえたつ）です。「甲」（きのえ）は種子が厚い皮に守られて芽を出さない状態や物事に対して耐え忍ぶ状態を表す文字です。「辰」は十二支の中で唯一の空想上の生き物です。「振るう」という文字に由来し、自然にある様々なものが振動し、草木が成長し活力が旺盛になる状態を表しています。「甲辰」は「春の日差しがあまねく成長を助ける年」という意味があるそうです。井荻っ子たちの夢や目標に向かってぐんぐん伸びる一年になってほしいと願っています。

近年、生成 AI 等を筆頭にテクノロジーの革新が追いつけないほど進化しています。欧米諸国は AI の規制や制度を検討していますが、テクノロジー（AI）の進化は止まることはありません。2045 年には人間の能力を AI が超えるといわれています。昔ドキドキして観たターミネター２やマトリックスの世界に近づくのでしょうか…。（古くてすみません）想像もつかない世界に少し怖さすら感じますが、リスクを管理しながら適切に活用し恩恵を享受していかなければなりません。その為にも私たち自身がアップデートしていかなければなりません。凝り固まった私の思考にはとても難しい課題です。

現在はその最先端技術がどんどん世の中にあふれて、社会に大きな影響を与えています。21 世紀の子供たちに必要とされる 4 つのスキル、クリエイティブィティ（創造性）、クリティカルシンキング（批判的思考）、コミュニケーション（知覚や感情、思考の共有）、コラボレーション（協力・協調）の４つの領域にも最先端技術が進出してきました。素晴らしい絵や音楽、映像や物語まで AI によってクリエイターの方の作品のようにつくることができます。

利便性のみを追求していくと人間はどうなってしまうのでしょうか。使い方を間違ってしまうと自分の能力を失うだけでなく周りを傷つけてしまうこともあるかもしれません。子供たちは AI 等のテクノロジーが汎用化した世界で生きていくことになります。ユネスコのガイダンスに教育上の AI について示されました。「教育は、AI の影響を受ける世界で効果的に生きるための方法を教える必要がある。」とあります。小学校では管理の下、体感的に最先端技術を積極的に活用し、可能性、危険性等を理解していくことが重要だと思っています。予測不可能な時代（VUCA）、予測が困難な時代においても判断力、自身の価値観、見極める力をもって豊かに生きていくために、その素地を磨いていきます。

今年度は杉並区教育課題研究校として「一人一台情報専用端末を活用した教育デジタルトランスフォーメーションの推進」に取り組んできました。子供たちの多様な考えを受け止め、自分の考えを広げ、深めていける子供たちを育んでいきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

１月行事予定

1	月	元日
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	成人の日　冬季休業日終
9	火	始業式　午前授業　計測（６年）
10	水	給食始まり　SC
11	木	５時間授業　B時程
12	金	安全指導　計測（５年）
13	土	土曜クラブ（井草囃子・お箏・いけばな）
14	日	
15	月	全校朝会　計測（４年）凧あげ（１年）委員会
16	火	計測（３年）　SC
17	水	計測（２年）４時間授業 運動委員会集会　CS（学校運営協議会）
18	木	たてわり班活動　計測（１年）
19	金	東京ガス出前授業（６年） 社会科見学（５年）　給食試食会
20	土	環境サミット（5年　有志参加）
21	日	
22	月	全校朝会　幼保小交流読み聞かせ（５年）クラブ
23	火	琴（４年）　SC
24	水	読み聞かせ
25	木	
26	金	
27	土	水鳥の水辺創出事業シンポジウム（6年・有志参加）
28	日	
29	月	全校朝会　５時間授業
30	火	SC
31	水	

スクールカウンセラー来校日…ＳＣ
３学期の避難訓練は予告なしで実施します。

マスコットキャラクター

「イオギン」

１月の生活目標

「心と体をきたえよう」

生活指導部　風間　裕子

新しい年を迎え、いよいよ３学期がスタートしました。再び学校に子供たちの元気な声が戻ってきました。ご家族や親戚の皆さん等と楽しく冬休みを過ごした子供たちは満足した表情で登校してきています。まだまだ寒い日が続きますが、寒さに負けず体を動かしてほしいと思います。

寒さの中、我慢して活動することで体だけでなく心もきたえられてより強くたくましくなります。草や花が長い冬の間じっと寒さに耐えて冬を越した時、よりきれいな花を咲かせることと似ています。反対に、厳しさを知らずに育った花はきれいな花は咲かせるけれど、病気に負けたり、ちょっとした環境の変化に対応できずにすぐ枯れたりしてしまうそうです。

子供たちも寒いからといってずっと部屋の中で過ごしたり、必要以上に服を着込んだりせず、あえて寒さの中に飛び込むことで体をきたえることができると考えます。３学期は次の学年への大切なステップの学期です。何事もスタートが肝心です。早く生活のリズムを戻して、心と体をきたえて乗り切ってほしいと思います。

「特別支援教育への取組みについて」

スクールカウンセラー相談、いおぎ教室の利用、その他にも支援の仕方にはいろいろあります。もし、ご心配なことがあれば、いつでも遠慮なく担任かコーディネーターにご相談ください。一緒にお子様のことを考えていきましょう。

学校運営協議会（CS）は、原則公開制となっています。ただし議題の内容により、一部のみ公開とする場合もございますので、傍聴をご希望の場合は事前に傍聴希望の旨をお知らせください。